

## ■私のポリシー

### 予算主義から脱却し、 無駄を無くし新たな事業を!

行政の予算主義により、工夫と節約で予算額より低く出来たなら、本来なら評価されるべきです。ところが逆に低い評価とされるため、無駄使いが多く発生します。考え方を変えねばなりません。

### 地方議員の仕事は 「行政監査」と「政策立案」

地方議員は、地域の課題を見つけ、コツコツと対策を求めるのが仕事です。しかし机上で考えるよりも、現場で「見て」「聞いて」「感じる」ことを大切にしたい。

現場主義を貫いてまいります。

### 出来る方法をまず考える

行政が得意の「出来ない理由」ばかりを探すのではなく、「いかにして実現するか」を私は一生懸命考えます。

### 目指すべき政治家

私は、政治家の重要な資質は、皆様の声をどれだけ代弁できるかだと考えます。皆様と常に寄り添い、先人の教えに学びつつ、若い皆さんの声を取り入れ、活力ある未来に向けた担い手になります。

## ■プロフィール

昭和40年10月5日高松市生まれ

### 【略 歴】

昭和59年 高松第一高等学校 卒業  
昭和63年 日本大学法学部 政治経済学科 卒業  
昭和63年 香川県商工会連合会に勤務  
平成27年 4月/高松市議会議員選挙に挑戦  
高齢・障害・求職者雇用支援機構に勤務  
平成31年 4月/高松市議会議員に初当選  
高松市議会自由民主党議員会に所属

### 【役 職】(2022年度)

高松市議会 建設消防常任委員会 副委員長  
日本セーリング連盟 理事  
香川県ヨット連盟 理事長  
香川県スポーツ協会 理事  
香川県スポーツ指導者協議会 理事  
高松市パラスポーツ協会 会長  
高松市スポーツ協会 競技スポーツ専門部 理事  
かがわ産業支援財団 登録専門家  
四国ステップアップ・コンサルティンググループ幹事  
国民体育大会セーリング競技香川県代表監督

### 【資 格】

中小企業診断士(経産大臣登録)  
日本スポーツ協会公認指導者・コーチ3  
TASS認定スポーツ指導者



私  
たちが決める  
このまちのかたち



斉藤おさむを応援して下さる方は、是非後援会にご入会下さい。ウェブサイトからもお申込み頂けます。

## 斉藤おさむ後援会

- ◆福岡町事務所/高松市福岡町2-27-16  
TEL:087-813-2022 FAX:087-883-0120
- ◆牟礼町事務所/高松市牟礼町牟礼1632-54  
TEL:087-845-1280
- ◆公式ウェブサイト  
HP : <https://osamu-saito.com>  
✉ : [kouenkai@osamu-saito.com](mailto:kouenkai@osamu-saito.com)



高松市議会議員

# 斉藤おさむ

確かな行動力!





高松市のより良い未来のために、5つのポイントに力点をおき、  
このまちのかたちを創っていきます。

## ごあいさつ

私は今、何をすべきなのか。  
精一杯、働いてきました。  
だからこれからの人生は、  
生まれ育った高松のために何かしたい。  
そんな気持ちで2015年の統一地方選に挑戦。  
その思いは変わらず増すばかりでした。

4年の時を経て、2019年の統一地方選で初当選。  
これからの人口減少と少子高齢化の時代、人に優  
しく共に生きるための“まちづくり”を一刻も早く  
推し進めなければならない。

その2019年後半からは、新型コロナウイルス感  
染症が拡大し始め、現在まで続くコロナ禍に突入、  
そして物価高騰。

地域課題に加え、影響を受ける多くの皆様から、  
様々なご相談をお寄せ頂き、初めての議員活動を  
精一杯、全力で邁進してまいりました。

まだまだ、山のようにやらねばならないことがあります。  
これからも皆様からの信託にお応えできるよう、誠  
心誠意努めてまいりますので、今後とも一層のご  
支援をどうぞ宜しくお願いいたします。

高松市議会議員

齊藤 修

## “NEXT VISION”

### 1. 若者に選ばれるまちに

人口減少社会、特に高齢化の中、働く世代の獲得  
を目指す都市間競争は激しくなっています。まず  
は、高松で育ち、県外に進学した生徒たちが戻っ  
てきたい、ここで子育てをしたいと思える、そんな魅力  
的なまちにしていかなければなりません。

・雇用の場づくり、子育て支援や教育の充実、  
移住・定住促進、地場産業の振興など

### 2. 頑張る人を応援するまちに

子どもたちが、環境に左右されるのではなく、誰もが  
夢を描き、目指したい進路に進めるよう未来を応援。  
そして学業や資格取得に創業、文化芸術やスポー  
ツなど、様々な分野で頑張ろうとしている人たちに  
全力で応援する、そんなまちにしていきたいと思います。

・奨学制度や進路支援の充実、トップアスリートの  
支援、文化芸術活動など、様々な応援制度

### 3. 暮らし続けられるまちに

住み慣れた家にずっと住み続けられるよう、生活を  
していくために必要な買い物や医療、移動手段な  
どが確保され、地域に暮らす人たちとの繋がりを再  
生し、誰一人取り残さない、そんなやさしいまちに  
なるよう全力で取り組みます。

・買い物支援、移動支援、在宅医療の推進、  
地域福祉の充実、自治会等の再生など

### 4. スポーツを身近に感じるまちに

誰もがスポーツを諦めずに続けられ、そして気軽  
に楽しめる場所がある。また、パラスポーツを通じ  
て、障がいのある人となない人が共にスポーツを楽  
しんでいる。そして誰もが心身ともに健康で長寿、  
そんなまちにしていきたいと思います。

・スポーツ実施率向上、パラスポーツの普及促進、  
心のバリアフリー実現、健康寿命の延伸など

### 5. 犬や猫の殺処分ゼロのまちに

この数年、犬の殺処分数ワーストが続き、犬や猫の  
殺処分数を減らすための取組を模索してきましたが、  
まずは野良での繁殖を抑えつつ、地域猫や譲渡ボ  
ランティア活動などの普及を通じ、殺処分となる犬  
や猫たちのいないまちにしていかなければなりません。

・動物愛護団体等との連携、野良を増やさない  
政策、地域猫や譲渡にかかる事業の推進など

